



風 みえ水対策の日シンポジウム 害

三重県では、伊勢湾台風が襲来した9月26日を「みえ風水害対策の日」と定め、県民が風水害に対して理解を深めるシンポジウムを毎年、開催しています。

今回のシンポジウムでは、数時間にわたり同じ場所に大雨をもたらす **線状降水帯** への理解を深めるとともに、**女性視点** を取り入れた防災活動を取り上げて、地域で取り組む防災・減災対策について県民の皆さまと考えます。

入場無料(先着200名) | 事前に参加申込みをお願いします【締切日 8月22日(月)】 | 手話通訳あり



令和4年9月3日(土) 13:00~16:00 (開場 12:30)
ads ホール
(名張市青少年センター)
名張市松崎町1325-1



1. 開会挨拶

三重県知事 一見 勝之
名張市長 北川 裕之

4. パネルディスカッション

「女性の声も活かしたみんなの防災」

コーディネーター 川口 淳 (三重大学大学院工学研究科 准教授)
パネリスト 荻原 くるみ (三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」所長)
岡本 裕紀子 (前掲)
岩並 伸 (名張市役所 危機管理室長)
本田 卓治 (名張市 つつじが丘自治連合会 会長)

2. 講演①

「風水害から身を守るための備え
～線状降水帯の観測と予測～」

講師 山本 暁子 (津地方気象台 地域防災官)

3. 講演②

「集まらない防災訓練が盛況
～スタンプラリー形式の挑戦～」

講師 岡本 裕紀子
(防災クリエイティブマネジメント、防災士、
大阪狭山市消防団(女性分団))

5. 閉会挨拶

三重大学 副理事・副学長、地域圏防災・減災研究センター長
酒井 俊典

◆防災・減災啓発展示◆ 【事前申込み不要】 12:30～16:00 会場内ロビーにて

●三重県立図書館による防災、減災関連本の貸出
※本を借りるには、三重県立図書館の利用カードが必要です。利用カードをお持ちでない方は、新規登録がその場でできます。(免許証、保険証など住所確認・本人確認のできる証明書をお持ちください。)

●みえ防災・減災アーカイブ紹介
●津地方気象台パネル展示 等

主催 | 三重県・三重大学 みえ防災・減災センター、三重県、三重大学、津地方気象台

共催 | 名張市

お問い合わせ
お申し込み先

三重県・三重大学
みえ防災・減災センター
☎ : 059-231-5694 FAX : 059-231-9954

〒514-8507 津市栗真町屋町1577
三重大学 地域イノベーション
研究開発拠点A棟3階
E-mail : bosai@crc.mie-u.ac.jp



会場案内

注意事項

駐車台数に限りがありますので、可能な限り公共交通機関をご利用ください。



当シンポジウムは、適切な感染防止対策を行ったうえで開催します。

- ・マスクの着用や咳エチケット、手洗いの徹底などにご協力ください。
- ・体調不良の方の参加はご遠慮ください。

名張市に「大雨」「洪水」または「暴風」警報が発表されているとき、県内に震度5弱以上の地震が観測されたときは、シンポジウムを中止する場合があります。

先着順のため締切日前に申込受付を終了する場合がありますので、ご了承ください。受付終了や中止の場合、みえ防災・減災センター公式サイト <https://www.midimic.jp/> でお知らせします。

申込方法【締切日 8月22日(月)】

受講決定の通知は行いませんので、ご来場の際に受付でお名前をお申し出ください。

●Web フォーム

下記 URL へアクセスするか、QR コードを読み取ってお申込みください。

<https://forms.gle/qWmWg9SS6NzsZfLL9>



●FAX・郵送

以下の「参加申込書」に必要事項を記入し、下記FAX番号または住所までお送りください。

★印：回答必須

みえ風水害対策の日シンポジウム 参加申込書

ふりがな★()	申込者以外の参加人数 名
●お名前★	
●ご所属 (勤務先、活動団体名等 支障なければご回答ください。)	同行者がいる場合にご記入下さい。
●電話番号★	●E-mail
●出演者へ聞いてみたいこと、話してほしい内容など(誰に、何を)	

E-mail : bosai@crc.mie-u.ac.jp

FAX : 059-231-9954

〒514-8507 津市栗真町屋町 1577 三重大学 地域イノベーション研究開発拠点 A 棟 3 階 みえ防災・減災センター

ご記入いただいた個人情報につきましては、当シンポジウムでのみ使用し、その他の目的で利用することはありません。